

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		営業推進会議を活かした取り組みの必要性。	家族、地域などの方々とは今以上に信頼関係、及び率直な意見交換が図られるようにします。その都度テーマを提示して話し合います。	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長、民生委員の方の協力を仰ぎ、地域の方の参加を促していただく。家族の方にも手紙や電話で参加を募っていきます。 ・意見に対し誠意を持って検討し次回に報告。相互に学び合い成長する機会として取り組み、運営や介護に反映します。 	12ヶ月
2		会議や研修などの情報の共有化の必要性。	職員全体で把握し、学びスキルアップすることでケアの向上を図っていきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・会議録を作り職員全体が情報を共有化します。 ・研修参加者は、資料を回覧、及び研修報告を実施し職員全員が学べる機会とします。 	12ヶ月
3		災害対策の強化。	不測の事態に対応すべく、更なる訓練を重ねて利用者の安全を確保していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ・現在年2回の訓練を様々なテーマごとに年3回実施とします。(4月、9月、12月) ・近隣、消防署などとの連携を強化し、協力体制を具体的に構築していきます。(避難、誘導方法や避難場所の確保、備蓄品の準備、救急箱の充実など) 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月